

小学校
4 年

～“いのち”を守る彩和防災プロジェクト～

彩和学園 富田林市立小金台小学校

単元名

彩和防災プロジェクト2 “共助”

単元の目標

防災体験や福祉体験、命を守るための活動を通して、「共助」の必要性を理解し、家族や仲間、地域の人と協力して防災・減災に取り組む大切さに気づき、命を守るために自分にできる「共助」について考え、発信すると共に、主体的・協働的に実践できるようにする。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
① 「共助」の必要性についての理解している。 ② 他教科で習得したことや、探究的な学習の中で得た手法や手順を活用している。	① 共助の大切さを伝えるためのブース作りに向けた計画を立てている。 ② 本や資料を活用したり、防災体験や福祉体験での専門家から話を聴いたりして、必要な情報を収集している。 ③ 複数の資料を比べたり、関連づけたりしながら、自分にできることを考える。 ④ 共助について考えたことや実践したことを相手に伝わるように、表現している。	① 防災・減災を自分ごととしてとらえ、課題解決のために工夫しながら粘り強く取り組んでいる。 ② 自分と違う友だちの考えや他学年のアドバイスを生かし、自分たちの活動を改善しようとしている。 ③ 命を守るために、自分にできることを実践しようとしている。

学習展開

小単元名		学習活動
プロジェクト1 “自助” 1 学期 24時間	か	自然災害について知ろう!!
	じ	社会科の単元「自然災害にそなえるまちづくり」で自然災害への備えを知る。
	せ	聞いたこと、気付いたこと、感じたことを書き、友だちと話し合う。
	ま	いろいろな災害を知り、今、自分ができるところをまとめる。
	か	自助について考えよう!!
	じ	富田林市役所 危機管理室「自助と公助」 適応指導教室 馬場先生「災害ボランティア（共助）」の講話を聞く。
	せ	講話を通して自分の身のまわりに目を向け、自分にできることを考える。
	ま	友だちとの意見交流から、自助について見つめ直す。
プロジェクト2 “共助” 2 学期 30時間	か	実際に体験しよう!!
	じ	「堺防災センター」「アイマスク・車いす体験（福祉）」「避難所体験」
	せ	体験から災害の怖さを知り、自分だけでなく、周りにも目を向け、できることを考える。
	か	共助について考えよう!!
	じ	タブレットや本を活用し、調べ学習をする。
	せ	グループで調べたことをわかりやすく伝えるために工夫する。
	ま	小金防災センター!! (3時間) 42発表・アドバイスシート⇒41発表・アドバイスシート【本時】⇒アドバイスシートふり返し
	ま	
プロジェクト2 “共助” 3 学期 16時間	か	小金っ子防災センターから発信しよう。
	じ	発信に必要なことを集める。
	せ	よりよく発信するために工夫し、改善する。
	ま	地域や学校の人たちに発信する。自分の生活に活かす。

※「か」→課題設定 「じ」→情報収集 「せ」→整理・分析 「ま」→まとめ・表現 を表しています。

指導にあたって

一学期に様々な自然災害について学び、災害の恐ろしさを知った。災害後の被害や避難所生活、復旧活動などの現実を富田林市役所危機管理室の方や復興支援を経験した先生から聞くことで、自分の命を守る必要性に気付いた。そして、自分たちでできる「自助」について調べ、防災新聞を作成し、共有することで理解を深めた。ふり返りて、人の命を救うのは、公助ではなく共助の割合が高いことを講話で知り、次は「共助」について学びたい意欲が生まれた。

本単元では、自分だけでなく身の回りの人の命を守る術を調べ、探求的に学習することを通して、自分と誰かの命を守る力を身に付けさせたい。

本時の目標

「共助」について、自分の考えとそれを支える理由や事例を具体的に示して、相手に伝わるように工夫し伝える。

【思考力・判断力・表現力④】

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	支援（○）と評価（☆）
導入 (5分)	1. 本時の学習の見通しをもつ。 ○前時をふり返る ○本時のめあてをもつ ㊟自分たちにできる「共助」について、 考えたこと、実践したことを伝えよう。(第2回)	
展開 (35分)	2. 教室移動(各ブースに移動)し、グループごとに自分たちの調べた内容を伝える。 【4年1組】 ○各グループで発表する。(5分) 【4年2組】 ○友だちの発表を聞いてアドバイスシートを書く。 (2分)	○自分たちの考えた共助を明確にし、 わかりやすく伝えるように声をかける。 ○グループ全員が発表に参加するように 伝える。 ○友だちや教員からアドバイスシートを受 け取るように伝える。 ☆「共助」について、自分の考えとそれを支 える理由や事例を具体的に示して、相手 に伝わるように工夫し、表現する。 【思考力・判断力・表現力③】 (観察)
まとめ (5分)	3. 学習をふり返る。 ○ふり返しシートを書く。 ○次時について考える。	☆「共助」について、自分の考えとそれを支 える理由や事例を具体的に示して、相手 に伝わるように工夫し、表現する。 【思考力・判断力・表現力③】 (ふり返しシート)